感染症情報　9月22日～28日

府下小児科185医療機関（堺市17）から

①感染性胃腸炎	541例（堺市	17例）
②RSウイルス感染症	336例（堺市	33例）
③伝染性紅斑	202例（堺市	12例）
④溶連菌感染症	168例（堺市	18例）
⑤咽頭結膜熱	80例（堺市	2例）

府下291医療機関（堺市25）から

インフルエンザ	351例（堺市	21例）

報告数の順位。前週比3．5％減の1，550件。感染性胃腸炎は府下で前週557例→今回541例、堺市で前週39例→今回17例。RSウイルス感染症が府下で356例→336例、堺市で26例→33例。伝染性紅斑が府下で199例→202例、堺市で14例→12例。溶連菌感染症が府下で175例→168例、堺市で22例→18例。咽頭結膜熱が府下で79例→80例、堺市で1例→2例。

インフルエンザは府下で前週306例→今回351例（15％増）。堺市で前週・今回とも21例。定点当たり1．21と0．84。全数把握疾患の百日咳は大阪府で前週28例、今回も28例。堺市は前週0例→今回2例。府内の累積報告数は2，892例となった。

府下291医療機関（堺市25）から

新型コロナウイルス感染症　1，134例（堺市　105例）
大阪府定点　3．90　　堺市定点　4．20

新型コロナウイルスの定点報告は、府下で1，410例→1，134例（20％減）、定点当たり4．85→3．90。堺市で114例→105例（8％減）、定点当たり4．56→4．20であった。

府下291医療機関（堺市25）から

急性呼吸器（ARI）感染症　10，130例（堺市 1，002例）
大阪府定点　34．81　　堺市定点　40．08

急性呼吸器感染症は大阪府で前回より10，153例→10，130例（0．2％減）、定点当たり34．89→34．81、堺市で910例→1，002例（10％増）、定点当たり36．40→40．08であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。